

ウェル★シェア

令和7年8月号
(年4回発行)
**2025
No.13**

<https://sites.google.com/view/y-fukushi-jinzai/> 山梨県福祉人材センター 🔍 検索

人手不足とどう向き合う？ 外国人介護人材雇用の効果と課題

今月号は、介護施設・事業所の方とシェアする情報です。福祉現場では深刻化する人手不足が大きな課題となっています。人手不足の背景には少子高齢化という社会構造の変化があり、人材を安定的に確保していく観点からは、外国人介護人材の雇用も一つの有効な選択肢です。多様な価値観や文化を持つ人材が加わることで、現場に新たな視点と活性化をもたらすことが期待できます。

外国人介護人材の受け入れについて

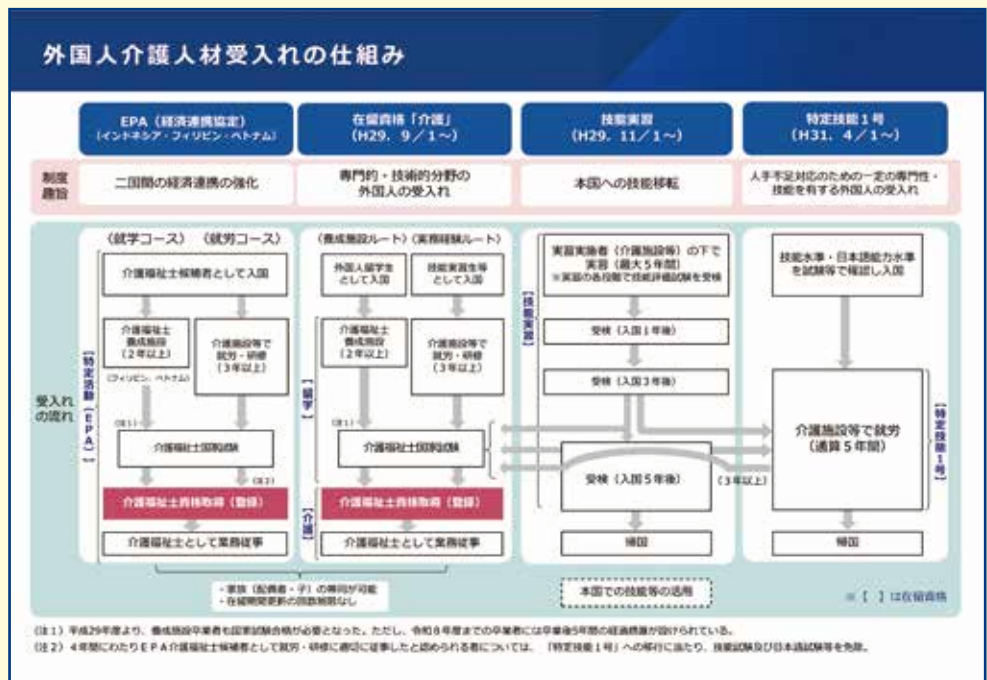
令和7年7月時点

外国人介護人材の受け入れの仕組みについては、EPA（経済連携協定）・在留資格「介護」・技能実習・特定技能1号の4つの制度があります。



【出典】外国人介護人材の受け入れの仕組み（厚生労働省）

【参考】外国人介護人材の受け入れについて（厚生労働省）



外国人介護人材を受け入れる効果

外国人介護人材を受け入れる効果としては、人手不足の解消、多様な価値観における現場の活性化、利用者との国際的な交流・刺激があげられます。ただ単に人手不足を解消するだけでなく、国際的な交流を通じて様々な文化に触れられることは利用者にとっても職員にとってもいい刺激となります。

外国人介護人材を受け入れる課題

外国人介護人材を受け入れる課題としては、言葉の壁、文化、価値観の違い、教育・サポート体制の整備が必要ながあげられます。職員間や利用者との意思疎通に時間がかかってしまう場合もあり、誤解が生じてしまうリスクがあります。また日本特有の「空気を読む」「察する」などの文化の違いをお互いに理解しあうことが課題としてあげられます。

今月号では、外国人介護人材の雇用に積極的に取り組んでいる事業所の方にお話を伺い2ページ以降で紹介していますので、是非参考にしてください。

外国人材の雇用や地域交流キッチンカーに取り組む社会福祉法人「光風会」が運営する救護施設「甲州市鈴宮寮」の大森ありさ(おおもり・ありさ)さん(32歳)にお話を伺いました。

Q 社会福祉法人光風会・甲州市鈴宮寮の概要や特色を教えてください。

A 生活保護法38条による救護施設です。生活保護を受けていても、病気や障害があって地域で生活できないという方々が入所しています。最近は精神障害のある方が多く、地域移行のための訓練も行っています。精神障害、アルコール依存症、DV被害者ら、さまざまな利用者さんがいますので、個々のケースに合わせた支援につなげていくというのが特色です。私は管理栄養士として働いていますが、外国人スタッフの在留管理もしています。

Q 地域交流キッチンカーを始めたきっかけは?

A ベトナム料理のキッチンカーを導入したのは3年前。外国人スタッフと話をする中で、家と職場の往復が多く、地域の方々との交流は仕事をしながらだとなかなか難しいという声がありました。外国人スタッフ自身も自国の文化を知ってほしいという思いもあったので、自発的に地域に出て行ったのがきっかけです。法人の全職員の約半分を占める外国人スタッフですが、ほとんどがベトナムからの受け入れです。キッチンカーは地域のイベントに出向いて、ベトナムの人気料理バインミー(サンドイッチ)をはじめ、ブンチャー(麺料理)、ベトナムコーヒーなどを提供・販売しています。

提供するまでに何度も試作を重ね、手に取ってくれる方に喜んでほしい、自国の文化に親しみを持ってほしいと一生懸命頑張ってくれています。

Q 外国人材を雇用することで、どのような効果がありましたか? また課題はありますか?

A 介護職は深刻な人手不足で、外国の若い方がたくさん入ってくれるのは人材確保の面でとても効果的でした。すぐまじめに働いてくれているので「応援したい」と前向きにサポートができています。また、介護や看護の資格取得にも意欲的で合格率も高いです。課題としては、日本人にありがちなあいまいな仕事の指示というのが苦手なようで、例えば、「そのやり方でも良いけど…」と濁されてしまうと、指示が的確に伝わらず、同じことを繰り返してしまい悪循環に繋がってしまいます。

Q 課題解決に向けてどのような取り組みをしていますか?

A 大切なのはコミュニケーションだと思っています。仕事だけではなく日常的な困りごともあるので、お互いによく話をするように信頼関係を築いています。何か悩んでいるときは間に入って対応することで解決できることが多いです。「外国人だから」と特別扱いせず、日本人と同じ賃金で同じように働けるようにサポートすることで本人たちのやる気にもつながります。

相談しやすいというのはもちろん、スキルアップを目指している方たちなので、法人としても応援したいという気持ちです。



大森ありささん



ベトナム料理のキッチンカー
(光風会提供)



鈴宮寮で業務をする
大森ありささん

Q. 働きやすい職場環境づくりで心がけていることは何ですか？

A. 相談のしやすさはもちろん、スキルアップを目指している方が多いので、法人としても応援したいという気持ちで日本人のスタッフとも協力しています。1週間に1回程度開く勉強会は、レベルに合わせてクラス分けしていて、全員が参加しやすいようにシフトを調整します。介護福祉士実務者研修を鈴宮寮で開催しているので資格取得もしやすい環境です。生活支援として自転車を貸し出したり、家を探すのを手伝ったり、仕事以外の面もサポートできるように心がけています。ただ職場に来てシフトだけをこなすというのではなく、みんなで協力しながらどんどん成長していってこれればいいと思います。

実際に働く外国人スタッフはどう感じているのでしょうか？ 外国人教育責任者・日本語教育担当者グエン・ティ・トゥ・ホアイさん(36歳)と看護師グエン・ティ・トゥ・ヒエンさん(31歳)に伺いました。

Q. 入職しようと思った理由は何ですか？

A. 【ホアイさん】
ベトナムとのEPA(経済連携協定)第1陣の介護福祉コースで10年前に来日しました。当時、ベトナム人は初めての受け入れでしたが、インドネシアの先輩たちがいて、外国人サポートの経験があるので、少し安心しました。医療的ケアだけではなく、精神的なケアもやりたいと思って、この施設を選びました。

グエン・ティ・トゥ・ホアイさん
【ヒエンさん】
私は入職2年目です。EPA第8陣の看護師コースで来ました。ベトナム人が多く、安心だと感じました。私も精神的なケアをしたいと思ったからです。

私の今の主な仕事は外国人スタッフの支援です。橋渡しの役割だと思っています。



身近に相談できる人がいるのは大きいです。アドバイスも丁寧してくれます。



グエン・ティ・トゥ・ヒエンさん

Q. どんどころが働きやすいと感じていますか？

A. 【ホアイさん】
私の今の主な仕事は外国人スタッフの支援です。スタッフの困りごとがあれば間に入って相談を受け、大森さんや寮長にその旨を伝え、一緒に解決策を考えてくれます。同じ国の先輩がいると、悩みに気付きやすかったり、共有しやすかったり安心するようです。なんでも相談しやすい環境でサポートも充実しているので、皆さん安心して長く日本で仕事に専念できると感じています。

【ヒエンさん】
日本語がうまく通じない時に先輩たちに相談できるので安心です。病院の先生たちとのやり取りでも、困りごとがあると指導員がサポートしてくれます。間に入って対応してくれる安心感があります。



Q. 悩みや不安をどのように解消していますか？

A. 【ホアイさん】
私の立場では、最近の外国人がらみの事件などについて、勉強会の時に話すようにしています。例えば、ベトナムで自転車の二人乗りは大丈夫ですが、日本ではやってはいけないと呼びかけています。文化の違いも学びながら、勉強会を自発的に行っています。定期的集まる機会があるので、顔を見ると何か悩んでいると分かることもあります。大森さんや寮長に相談しながら一緒に悩みを解消しています。

【ヒエンさん】
仕事上の悩みや生活の不安はもちろんあるので、身近に相談できる人がいるのは大きいです。アドバイスも丁寧してくれるので悩みや不安を解消しやすいです。カラオケなど趣味で息抜きすることもあります。



Q. 地域交流キッチンカーの取り組みはいかがですか？

A.

【ホアイさん】

最初は日本人が料理を手にとってくれるかどうか心配しましたが、大森さんが何度も試作に付き合ってくれ感想を教えてくださいました。キッチンカー当日は意外と皆さん、興味を持って話しかけてくれるので、うれしかったです。「おいしかった」と言ってもらえて、地域交流をしている実感が湧きました。

【ヒエンさん】

自分が売ったものが相手に気に入ってもらえるのは、気持ちがいいなと思いました。職場以外でなかなか日本語の会話をする機会がないので、いい勉強の機会になっています。自国に興味を持ってもらえるので、よりやりがいがあります。



外国人スタッフから相談を受ける
グエン・ティ・トゥ・ホアイさん

Q. 今後、地域交流キッチンカーを含め、どのように働きたいと考えていますか？

A.

【ホアイさん】

キッチンカーは月1回だけなので、もし機会があれば違う場所でも出店してみたいです。後輩たちが日本に長くいられるように、生活支援はもちろん、介護や看護の仕事をしっかり教えていきたいです。そのために自分の知識量も増やしていきたいです。

【ヒエンさん】

地域交流の場として、ボランティアにも参加してみたいと思っています。後輩が入ってきたときにしっかり育成できるように頑張りたいです。



看護師として働く
グエン・ティ・トゥ・ヒエンさん

社会福祉法人 光風会 救護施設「甲州市鈴宮寮」

〒404-0045 甲州市塩山上塩後409 TEL.0553-33-2747

提供サービス 救護施設、自立準備ホーム、保護通所事業、認定就労、サテライト事業所

関連施設 光風園、ひかり屋形、ひかり長屋、ひかり横丁、風の子保育園、山梨市立晴風園 他



<https://www.koufuukai-yamanashi.or.jp/suzumiyaryo.html>

甲州市鈴宮寮

検索

公式X (旧Twitter)では、各種イベントの案内・新着求人情報・イベントカレンダーなど最新情報を配信します。



公式LINEでは、福祉のお仕事に関する求人求職情報・相談会などを含む各種イベント情報を案内、トークでの相談もできます。

山梨県福祉人材センター
公式LINE



友だち募集中!
@y-fukushi

山梨県福祉人材センター
公式X (旧Twitter)



最新情報配信中!!
@y-fukushi1

発行：山梨県福祉人材センター (山梨県社会福祉協議会内)

福祉人材無料職業紹介所 厚生労働省許可番号：19-ム-010004
〒400-0005 甲府市北新1-2-12(山梨県福祉プラザ1階)
TEL.055-254-8654(直通) FAX.055-254-8690
E-mail jinzai@y-fukushi.or.jp

Access

JR甲府駅北口より塚原行、上帯那行、HANAZONOホスピタル行バスで10分
山梨県福祉プラザ(停留所)下車

